



平成27年10月29日

各位

上場会社名	株式会社 エイジア
代表者	代表取締役 美濃 和男
(コード番号)	2352)
問合せ先責任者	専務取締役 中西 康治
(TEL)	03-6672-6788)

平成28年3月期第2四半期連結累計期間の 業績予想値の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年10月29日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年5月11日に開示した平成28年3月期第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年9月30日)の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	520	67	67	42	21.44
今回修正予想(B)	541	98	101	66	33.92
増減額(B-A)	21	31	34	24	
増減率(%)	4.2	46.3	51.0	58.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	487	65	66	41	21.84

修正の理由

売上高につきましては、重点的に強化してきたクラウドサービスが順調に伸長したこと、また、前回発表時点では新製品開発に注力する方針であることからサービスソリューション事業として展開しているオリジナルソフトウェア開発のエンジニア稼働を見込まずに当該分野の売上高を見込んでおりませんでした。第2四半期中に納品できた案件が数件発生したことが主因となり、前回発表の業績予想を上回る見込みとなりました。

利益につきましては、上記の売上高増加要因に加えて利益率の高いクラウドサービスの売上構成比が前回(期初)の業績予想より高まる見込みとなったことが主な要因です。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では不確定要素を多く含んでいるため、前回(期初)の通期業績予想である売上高1,130百万円、営業利益220百万円、経常利益220百万円、親会社株主に帰属する当期純利益140百万円を据え置くことといたしますが、今後の業績推移に応じて修正が必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

以上